

平成29年度 6つの基本目標 重点事業

将来像の実現に向けて6つの基本目標を定め、まちづくりを推進します。
この6つの基本目標のもとに34の施策を展開し、将来像であります「やすらぎとおもてなしのあふれる町一箱根」を目指してまいります。

将来像：やすらぎとおもてなしのあふれる町一箱根

重点事業総額（30事業、7億6,389万円）

1	皆が支えあう、誰もが元気なまちづくり	7事業	1,980 万円
---	--------------------	-----	----------

町民が年齢や性別、障がいのあるなしに関わらず住み慣れた地域で安心して生活できるよう、福祉や医療のサービス提供とともに地域住民による支えあいの活動を支援することを目指します。

1	【新規】 介護従事者等支援事業	介護従事者の初任者研修経費の一部を助成するほか、温泉地箱根で介護に従事する特典として、民間の温泉入浴施設が無料で利用できる利用券を配布し、介護人材の確保や育成を図る。	173 万円
	健康福祉課		
2	【新規】 産後ケア事業	産後間もない母親へ、日常生活のサポートが可能な産後ケアの専門家であるドゥーラを派遣し、子育て世帯の安心感を醸成し育児能力の向上を図る。	31 万円
	子育て支援課		
3	【新規】 放課後子ども教室運営事業	湯本小学校において、放課後に安心して遊び学べる場の提供を行う。	67 万円
	生涯学習課		
4	【新規】 認知症見守り支援事業	徘徊高齢者の速やかな発見につながる小型GPS発信機を導入するほか、認知症に関する啓発用パンフレットを作成する。	19 万円
	健康福祉課		
5	健康づくり推進事業	健康福祉フェスティバルにおいて、若年層を対象とした無料乳がん検診を実施するほか、未病センターを活用した民間企業との連携による健康支援プログラムを実施する。	258 万円
	健康福祉課		
6	【新規】 仙石原公園整備事業	少子高齢化の進展に対応した健康遊具を設置する。	1,000 万円
	都市整備課		
7	【新規】 <介護保険特別会計> 介護予防普及啓発事業	新しい総合事業の開始に併せ、一般介護予防事業の一環として65歳以上の高齢者を対象とし、水中運動教室の導入やにこにこ運動教室の通年実施など介護予防教室の拡充を図り、地域に自主活動グループを育成するとともに、介護予防の大切さを啓発する。	432 万円
	健康福祉課		

2 未来を拓く人材が育ち、町民相互に高めあうまちづくり

5事業

5,394 万円

箱根に愛着を持ち、未来を拓く人材を育てるとともに、学んだことを地域で活かし、自己の能力を最大限発揮することができる社会づくり、人権を尊重し、交流によってお互いに高めあう社会づくりを進めることを目指します。

1	生きた英語教育事業	小・中学校に外国人講師を派遣し、英語学習の支援を行うほか、英語技能測定を行う。また、英会話の実践に向け、模擬体験のワールドカフェを新たに実施する。	547 万円
	学校教育課		
2	箱根教育推進事業 ICT活用教育推進事業	箱根ミニマム、箱根ハートフルプログラム等を引き続き実施するほか、新たに、観光とジオパークの学習ソフトを作成しタブレットPC等を導入して活用を図る。	2,132 万円
	学校教育課		
3	小学校校舎等整備事業	小学校校舎等の各種施設整備を行い、良好な学校教育環境の維持・充実を図る。新たに学校トイレの洋式化を促進する。 (平成29年度は仙石原小学校で実施)	2,130 万円
	学校教育課		
4	【新規】 箱根湯立獅子舞調査事業	国選択・県指定「箱根の湯立獅子舞」について、歴史的、文化的、民俗芸能的特質を明らかにするとともに、将来への継続的な伝承と活用に資するための調査を行う。	200 万円
	生涯学習課		
5	国際親善交流事業	ニュージーランドのタウポとの姉妹提携30周年、町国際交流協会設立30周年を記念し、親善訪問団を受け入れ、友好交流を深める。	385 万円
	観光課		

3 誰もが住みたくなる、より良い生活環境のまちづくり

5事業

2億999 万円

道路や住宅環境の整備、環境衛生の推進などにより、箱根に住みたいと思える環境づくりを目指します。

1	道路整備事業（町道仙1号線ほか、計9路線）	町道仙1号線ほか、計9路線の道路整備を行い、安全・安心な道路環境を確保する。	1億1,920 万円
	都市整備課		
2	【新規】 空き家対策事業	今後の空き家対策の指針となる基本計画を策定する。	350 万円
	企画課		
3	有害鳥獣対策事業	有害鳥獣による生活被害等の防止を図るため、イノシシ・シカの捕獲・駆除を行う。	519 万円
	環境課		
4	【新規】 ＜水道事業会計＞ 水道ビジョン、経営戦略策定委託	現計画の期間が満了となることから、水道を取りまく環境の変化に相応した、今後10年間の経営戦略等を定める「新水道ビジョン」を策定する。	1,430 万円
	上下水道温泉課		
5	【新規】 ＜下水道事業特別会計＞ ストックマネジメント計画策定	下水道施設全体を一体として捉え、リスク評価、優先順位、改革方針等を考慮した「ストックマネジメント計画」を策定する。	6,780 万円
	上下水道温泉課		

4 環境にやさしく、安全・安心なまちづくり

5事業 2億5,278 万円

町の財産である自然環境を大切にし、環境負荷の少ない循環型社会の形成、事故や災害に迅速に対応できる安全なまちづくりを目指します。

1	ごみ減量化・再利用推進事業	町環境センターに搬入される剪定枝を活性炭ヘリサイクルし、ごみ焼却の際に使用するダイオキシン類吸着剤として活用する。事業者用生ごみ処理機器購入補助を行う。	1億2,983 万円
	環境課		
2	【新規】 芦ノ湖周辺環境整備事業	富士山を写す明鏡芦ノ湖の景観を保持するため、貸しボートを営む事業者を対象にボートの処分費用について補助を行う。	312 万円
	都市整備課		
3	【新規】 緊急輸送道路沿道建築物耐震化補助事業	町内緊急輸送道路である国道1号、138号、県道75号の沿道建築物の耐震化に対する補助を行う。	707 万円
	都市整備課		
4	消防車両整備事業 救急業務高度化推進事業	消防車両等の更新等を行う。 仙石原分遣所：消防ポンプ車 第3分団第1部：小型動力ポンプ付積載車 湯本分署：高規格救急自動車	9,487 万円
	消防本部		
5	大涌谷火山対策事業	大涌谷園地の安全対策体制を継続して行う。	1,789 万円
	総務防災課		

5 癒しと文化を提供する観光産業づくり

5事業

6,095 万円

多くの人々に安らぎとうるおいをもたらす、伝統文化や歴史が感じられ、世界から目標とされる国際観光地づくりを進めることにより、観光産業の更なる発展につなげることを目指します。

1	インバウンド観光推進事業	オーストラリア、ベトナムへのセールスプロモーションのほか、SNS「ジャパンタイムライン」を活用した情報発信を行う。	1,985 万円
	観光課		
2	箱根ファン創出事業	箱根宿泊補助キャンペーンのほか、古典芸能体験クーポンを発券し、箱根芸妓ブランドの向上を図る。	1,870 万円
	観光課		
3	【新規】 HOT21観光プラン策定事業	国際観光地箱根の方向性を示す行動指針であるHOT21観光プランについて、見直しを行う。	410 万円
	観光課		
4	誘客宣伝事業	観光ポスターの刷新のほか、外国人観光客の受入体制整備について、検討を行う。	1,698 万円
	観光課		
5	箱根ジオパーク推進事業	日本ジオパークネットワークに協力した全国研修会の開催やガイド養成、各種パンフレットの作成等の普及啓発、野外解説板の設置等の環境整備を行う。	132 万円
	企画課		

6 行政の効率的経営と官民協働体制の強化

3事業 1億6,643 万円

限られた行政資源を効率的・効果的かつ計画的に配分しながら、健全な行財政運営を行っていくとともに、協働のまちづくりを更に進めることを目指します。

1	ふるさと納税促進事業	本町へのふるさと納税を促すため、制度周知を図るとともに、クレジットカード決済システムの運用や謝礼品と交換できるポイントの発行を行う。 (寄付見込額2億5千万円)	1億1,097 万円
	財務課		
2	斎場事務広域化推進事業	平成31年度の供用開始にむけ、設計及び建設工事に着手する。	4,796 万円
	総務防災課		
3	宮ノ下地区公共施設利活用事業	宮ノ下地区の公共施設複合化に向け、基本設計を行う。	750 万円
	総務防災課		